

王山古墳(前橋市)

前方が王山公園でその高まりが王山古墳



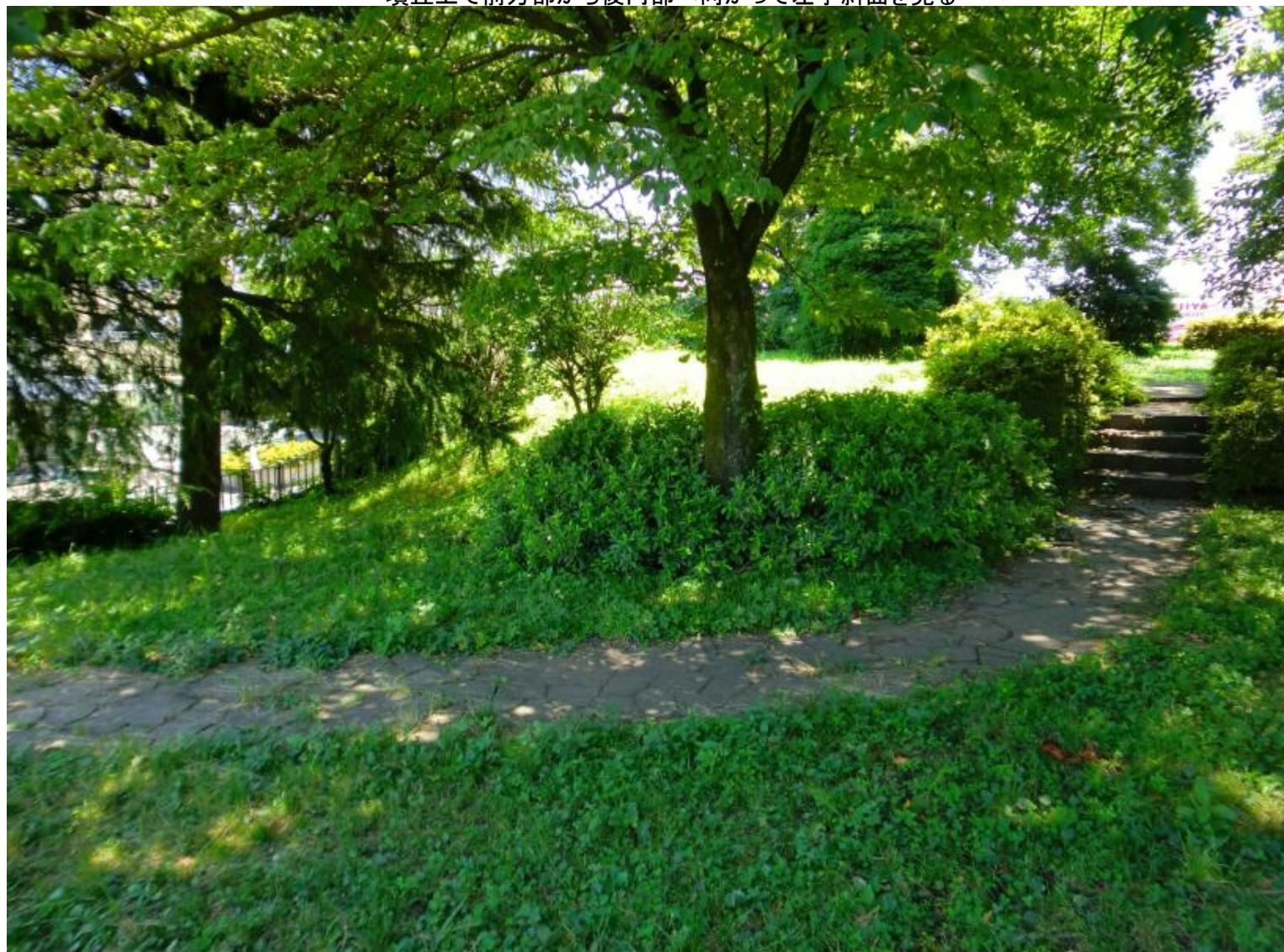
右手前が前方部で左手奥の方向に後円部が続く



前方部



墳丘上で前方部から後円部へ向かって左手斜面を見る



後円部方向を見る



右手斜面を見る



墳頂に横穴式石室の位置がわかるように石が並べられている



右手の道路から側面を見る



後円部側面



遠景から



反対側のここが公園正面入口で標柱が立っている



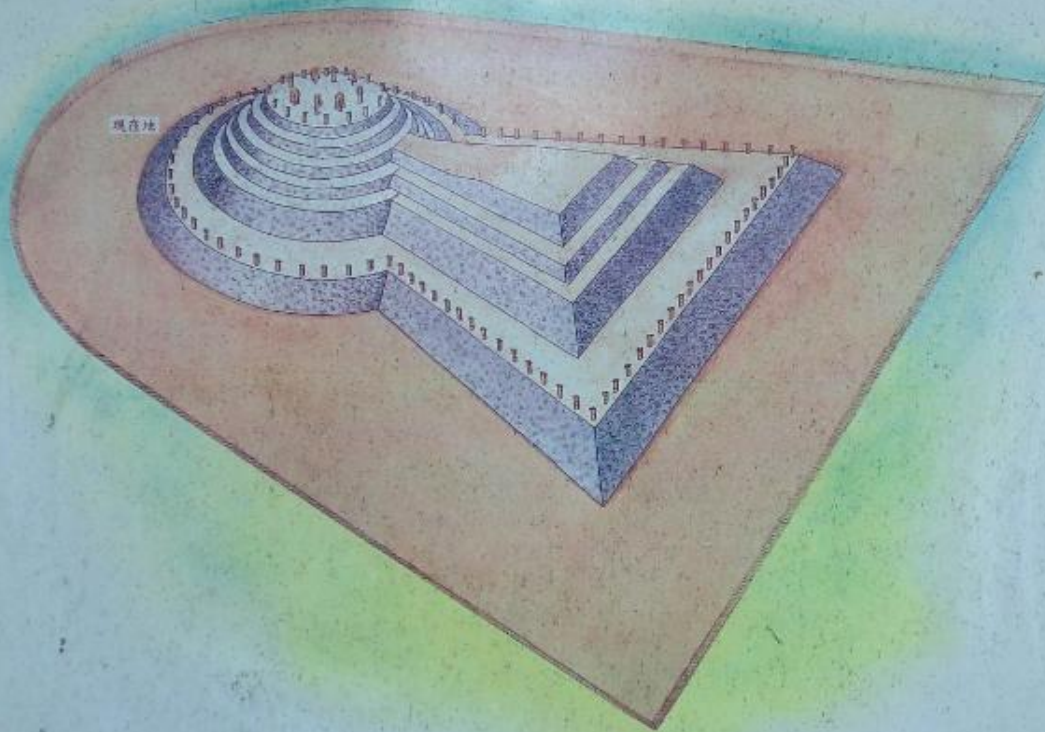
向こうに説明板がある





6世紀代の前方後円墳(元々は円墳であったという)/墳丘は多数の川原石で覆われた朝鮮半島の影響を受ける「積石塚」となっている

王山古墳推定復原図



6世紀代に作られた前方後円墳。墳丘は多数の川原石で覆われており、特に後円部の基段上の墳丘は全て川原石で構成されている。「積石塚」と言われるもので全国的にも珍しいものである。

主体部は後円部に両袖型の横穴式石室が存在する。石室全長16.4m、玄室長4.40m、羨道長12mあり、石室全長は県内最長の規模を有している。墳丘からは円筒埴輪及び太刀等の形象埴輪が出土しているが、石室はすでに盗掘を受けており、わずかに歯2本、辻金具の破片数個が出土している。

群馬県の初期横穴式古墳の様相を知る上にも、さらには古墳の構築技法を知る上からも貴重である。

前橋市教育委員会
平成4年11月 設置

積石塚(つみいしづか)とは、石を積み上げて墳丘を造っている墓のこと

こんな大きな石があった





前橋市文化財めぐりコース案内板



前橋市教育委員会

積石塚の様子がわかるようにこのような施設が2箇所設けられている



アップで見る





もうヶ所はここ



後円部を見上げる





左手は前方部



正面が「くびれ」部分



参考ホームページ

<http://sgkohun.world.coocan.jp/GUNMA/maebasi/OOYAMA.html>

<http://kofunnomori.web.fc2.com/gunma/maebashi/oyama.htm>

<http://members3.jcom.home.ne.jp/yoshi-cp/gmsouija.htm>



インターネットより